

CISMOR ワークショップ

第 1 回 「シオン／エルサレム／聖地」観の再検討：聖書テキストから今日に至るまで

開催日時：2019 年 12 月 21 日（土）

10:30～18:00 + 18:15～，研究打ち合わせ兼懇談会

会場：至誠館 3 階会議室（同志社大学 今出川キャンパス）

プログラム

10:30－10:40 司会：石黒安里

挨拶：

アダ・タガー・コヘン（CISMOR センター長・同志社大学）

趣旨説明：石黒安里

（発表時間 25 分＋質疑 10 分）

Session A: 古代 司会：平岡光太郎

10:40－11:15

北村 徹（同志社大学）

「捕囚における希望の所在－第二イザヤとエゼキエルにおけるシオンに注目して」

11:15－11:50

加藤哲平（日本学術振興会）

「ヒエロニムスの聖地巡礼について」

お昼休憩 11:50－13:20

Session B: 中世 司会：石黒安里

13:20－13:55

嶋田英晴（國學院大學）

「中世におけるイスラームとユダヤの巡礼紀行文学（リフラ）について」

13:55－14:30

志田雅宏（早稲田大学）

「ナフマニデスのアリヤー：思想・戒律・現実」

休憩 14:30－14:40

Session C: 近現代 司会:加藤哲平

14:40-15:15

平岡光太郎(同志社大学)

「マルティン・ブーバーのエルサレム観-1938年のヘブライ大学における講演を中心に」

15:15-15:50

石黒 安里(同志社大学)

「アメリカ改革派ユダヤ教のシオン解釈:『コロンバス綱領』(1937年)に至る背景」

休憩 15:50-16:00

16:00-16:30

コメント (各15分) 司会:平岡光太郎

①市川裕先生(東京大学)

②竹内裕先生(熊本大学)

16:30-17:55 全体討論

17:55-18:00

閉会の挨拶:

アダ・タガー・コヘン(CISMOR センター長・同志社大学)、平岡光太郎

18:15~

研究打ち合わせ兼懇談会